

「困難をのりこえて」

先ごろまで即席ラーメン作りのドラマがあっただけでしたが、失敗の連続を積み重ねてできたその商品は、今や世界の人々の大人気となっています。失敗したからとあきらめてやめてしまえばその成功はなかったはずで、最後まであきらめないで、試行錯誤した努力があったからこそ、成功へと導くことができただけです。

平成の時代が戦争のない時代として語り継がれることができるのも、過去の反省から戦争をしない努力をしてきたからです。戦争は、多くの命を奪いすべてを破壊します。その反省か

ら、平和と安全を守り続ける努力がなされてきました。

一方、平成は自然災害が多かった時代でもあります。東日本大震災による原発の放射能漏れや西日本豪雨の災害がもたらされました。

そのような中、お互いを支えあおうとする気持ちが、「絆」の合言葉となって全国に広まりました。お互いの命を尊重しあう、相手への思いやりを大切にすることが、とりもなおさず、人権意識の表れだと思います。弱い相手を誹謗中傷する人たちがいる中で、この人権意識が目覚めた人たちが多くいるということが、これからの社会をよくすることにつながると思います。

tomoni ikiru

社会教育指導員 木村 博重

市交際費の支出状況

平成31年4月分

支出種別	区分	件数	金額(円)
弔 慰	今月分	0	0
	累計	0	0
見 舞 い	今月分	0	0
	累計	0	0
御 祝	今月分	5	14,800
	累計	5	14,800
賛 助	今月分	0	0
	累計	0	0
激励金	今月分	0	0
	累計	0	0
接 遇	今月分	2	17,704
	累計	2	17,704
会 費	今月分	0	0
	累計	0	0
その他	今月分	2	7,200
	累計	2	7,200
合 計	今月分	9	39,704
	累計	9	39,704

◎くわしくは市のホームページに掲載しています

問い合わせ 総務課 秘書係
☎75-2115

市長コラム

Message for citizen



市長』コラム



令和の時代が始まって五月晴れ続きでした。見事な麦秋の大地に、万葉集の時代も風に揺れる黄金色の麦が陽光に輝いたのだろうと感じられました。

令和には「麗しき大和」との意義も詰まっているようです。「令」には善いという意味合い

もあり、我が身も心にも、暮らしの随所にも麗しさは貴重で大切です。そして「和」は平和のみならず、大和すなわち日本を意味し、あわせて麗しい大和、つまり麗しき日本となります。その実現には、万葉の人々が

身分を超えて「言の葉」に思いを託して描き、祈りも込めたように、我々も先人に感謝と思いを馳せ、未来に希望を輝かせて日々進みたいものです。

そんな始まりの令和の出来事に、紙幣が改まることがあります。新たな一万円札には渋沢栄一翁の肖像が描かれます。渋沢翁は農民から武士身分となり

市長 横尾 俊彦

『論語と算盤』

ですが、新時代の開拓を思い、官から民に転じ、創造的事業を多数興されました。現在の日本の主要な企業や経済団体を幾つも立ち上げ、まさに明治時代以降の日本の資本主義経済の構築に偉大な貢献をされたのです。

渋沢翁には『論語と算盤』という名著があります。今日も経済人のみならず、同書をひもとく人が多数おられます（一読をお勧めしたいです）。拝金主義に走りがちな人々の風潮を改め、道徳心・徳性を備えた経済の真の発展をめざした翁の努力、その理念を裏打ちするような、わかりやすい書物です。

人としての生き方を過たず、物心一如の繁栄を真に願った希望と励ましがそこにあります。私達は身近な宝、孔子廟と儒学の学びに恵まれていることをお互いに認識したいものです。雨季になります。気象情報などに注意してお過ごしください。